

令和6年度 全柔連公認柔道指導者 B 指導員養成講習会要項

- 1 主催 公益財団法人全日本柔道連盟
- 2 主管 神奈川県柔道連盟
- 3 目的 柔道の安全指導の徹底、指導者の資質および指導力の向上、柔道全体の社会的信用と地位の確立のために公認柔道指導者の養成を図る。
- 4 【B指導員養成講習会】内容等
 - (1) e-ラーニング講座 (8科目 12時間)
 - ◎10月17日(木)～11月16日(土) 受講者自宅等
 - ◎講座名 ※赤文字は2時間
 - ① 柔道論Ⅱ 柔道の歴史
 - ② 安全管理・指導Ⅱ 柔道の安全管理・安全指導, 事故予防策
 - ③ 指導者の倫理Ⅱ “柔道指導者としての振る舞い(暴力行為等の根絶, 礼節と道徳性の価値)”
 - ④ 柔道の科学Ⅱ (1)柔道指導に必要な生理学・栄養学的基礎
柔道の科学Ⅱ (2)柔道指導に必要な心理学・運動学的基礎
 - ⑤ マネジメントⅡ チームマネジメント, 合宿・大会運営
 - ⑥ 審判規定と審判法Ⅰ 審判規定と審判法の概要
 - ⑦ 指導計画Ⅰ (1)指導計画立案の概要(策定の視点)
指導計画Ⅰ (2)指導計画の実施と評価の概要
 - ⑧ 対象に応じた指導法Ⅰ ジュニア期とシニア期の柔道指導の基本
 - ◎**検定試験を実施するため、ワークシート等の作成は必要ありません。**
 - (2) 集合講座(3科目 6時間)
 - ◎11月17日(日) 慶応義塾高等学校(柔道場)
 - ◎講座名
 - ① 基本指導Ⅱ (1)基本指導 9:00～10:00
基本指導Ⅱ (2)投げ技の指導体系 10:00～11:00
基本指導Ⅱ (3)固め技の指導体系 11:00～12:00
 - 昼食・休憩 —
 - 基本指導Ⅱ (4)対人技能(連絡技, 変化技等)の指導体系 13:00～14:00
 - ②体カトレーニングⅡ 柔道の体カトレーニング 14:00～15:00
 - ③救急処置Ⅱ 柔道場での救急処置の実際 15:00～16:00
 - (3) 検定試験
 - ◎11月17日(日) 16:00～17:00 慶応義塾高等学校(教室)
 - ◎上記e-ラーニングを受講していることが検定試験を受ける条件です。
 - ◎問題は、上記e-ラーニング講習の内容から出題されます。
 - (4) 課題レポート
 - ◎後日配付の「公認B指導員資格講習の課題レポート」の6科目の課題(1課題につき800字程度)を作成し、検定試験会場で提出してください。

5 認定条件

- ◎全てのe-ラーニング講座を受講すること。
- ◎全ての集合講座を受講すること。
- ◎検定試験において合格点を獲得すること。
- ◎課題レポートを検定試験会場で提出し、合格点を獲得すること。

6 受講条件及び募集人数

- ◎全日本柔道連盟の2024年度個人登録をしている者で、次の条件のいずれかが満たしている者。
①20歳以上、②3段以上、③C指導員認定後2年以上経過している者
※申込時に、条件を満たしていない場合は受講することができません。
- ◎35人以内 先着順

7 申込み

- ◎申込みは、下記の2通り行ってください。検定試験当日の申込みはできません。
 - ①別紙「令和6年度 B指導員養成講習会 申込書（エクセルファイル）」により、全柔連登録団体ごとに「m92447dan@outlook.jp」にメール送信してください。
 - ②全柔連登録システム（Judo-Member）から受講者それぞれが申込みをしてください。



<https://judo-member.jp/member/workshop-applying/1612/detail>

◎締切りを令和6年10月10日（木）とします。

8 費用等

- ◎【B指導員養成講習会】資格審査受験料 6,000円を検定試験当日に、現金で納付してください。

9 集合講座及び検定試験当日の受講に際して

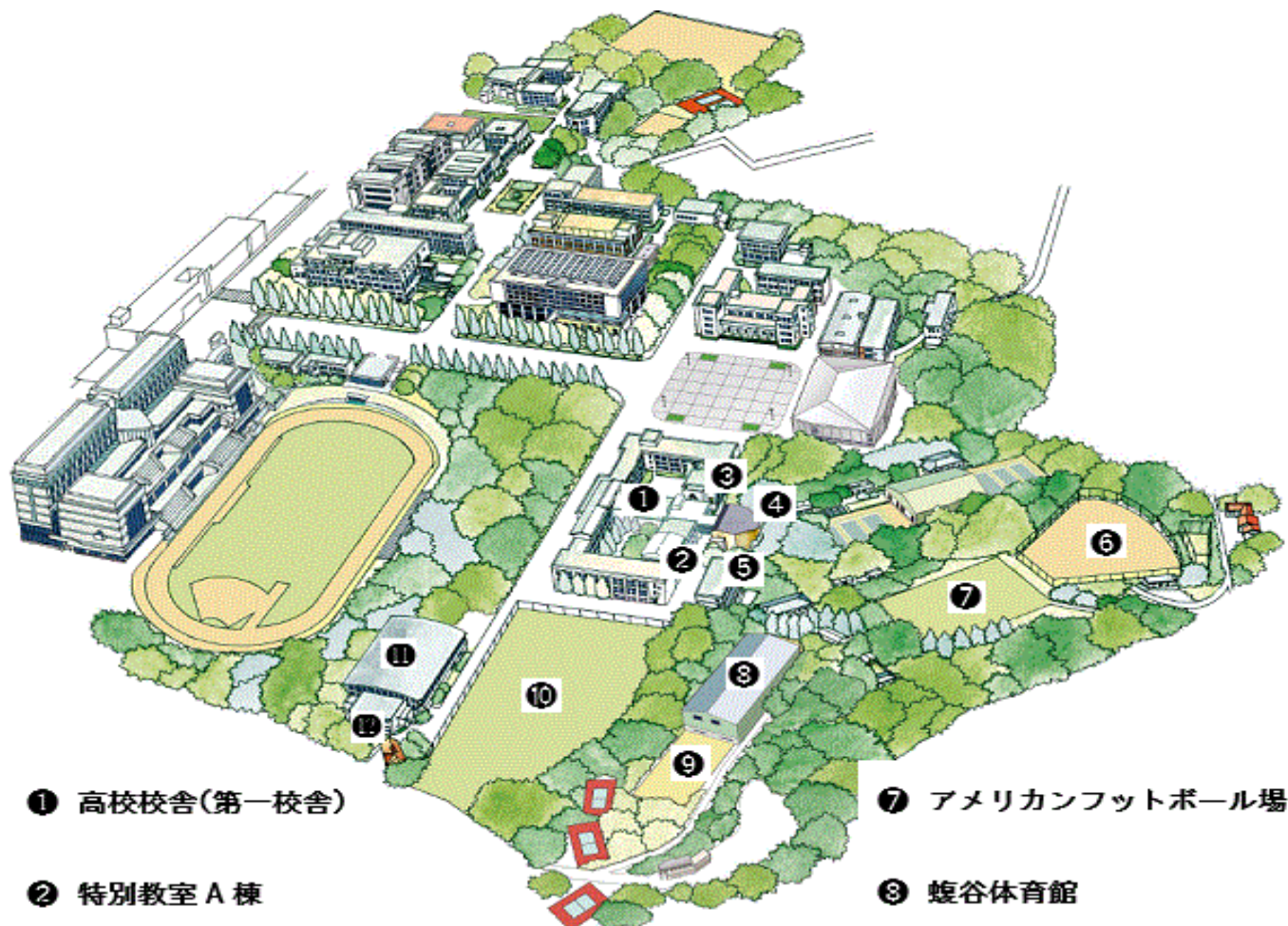
- ◎当日朝に、検温と健康観察を行ってください。体調が悪い場合は、参加をご遠慮ください。
- ◎柔道衣、筆記具、課題レポート、全柔連会員登録証、昼食等をご持参ください。

問合せ先
指導者養成委員会
國吉 真登茂
Tel 080-5057-9244

◎受講者用の駐車場はありません。公共交通機関でおいでください。

慶応義塾高等学校 学校施設 神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-2

会場：⑩柔道場及び①高校校舎(第一校舎)



① 高校校舎(第一校舎)

② 特別教室 A 棟

③ 特別教室 B 棟

④ 日吉協育棟

⑤ 食堂棟

⑥ 日吉台野球場

⑦ アメリカンフットボール場

⑧ 蛭谷体育館

⑨ バレーボールコート

⑩ 南側グラウンド

⑪ 日吉会堂

⑫ 柔道場